

令和7年度 社会科 授業改善推進プラン

大田区立池上小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・資料の読み取りを丁寧に行ったことで、知識の定着が図られてきている。
- ・自分の考えをまとめて表現する場を増やしたことで、思考、判断する力が上がってきた。

(2) 課題

- ・複数の資料を比較したり、関連付けたりして内容を読み取る力をさらに伸ばしていくためにも、思考、判断する場はこれからもしっかりと確保していく必要がある。
- ・単元の内容を理解し知識をしっかりと定着させることはこれからも課題として取り組む必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 達成率（経年比較）

	令和7年度結果	令和6年度結果	令和5年度結果
第4学年	観点別では、思考・判断・表現において、目標値を下回った。領域別では、「市の様子の移り変わり」や「くらしの移り変わり」など全体の3分の1の内容について、目標値を下回った。 (第4学年時)		
第5学年	観点別では、知識・技能において目標値と同等であり、思考・判断・表現において目標値を上回った。領域別ではほとんどが目標値と同じかやや上回っている。 (第5学年時)	観点別では、知識・技能において、目標値を下回った。すべての領域において、ほぼ全てが目標値より下回っている。 (第4学年時)	
第6学年	観点別では、すべての観点において目標値を上回った。領域別では一項目で下回ったが、それ以外の全てが目標値を大きく上回っている。 (第6学年)	観点別では、知識・技能において、目標値をやや下回っているものがある。領域別では、ダムについてと清掃工場の仕組みについてが、目標値をやや下回った。 (第5学年時)	観点別でも領域別でも、すべての観点において目標値を上回った。 (第4学年時)

(2) 分析（観点別）

① 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・工場の仕事について、資料から工程を読み取る問題の正答率が低く、資料からの読み取りは課題といえる。 ・消防団の仕事等についての理解が低かったが、身近に感じていないことへの理解が浅いことが課題ともいえる。	・市の様子の変り変わりの問題では、すべての問題において正答率が低かった。特に、資料から考えたことを記述で表すことが難しかった。	・目標値より下回っている領域が、いくつかある。

② 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・5年生は、地図の読み取りの正答率が低かったので課題といえるが、それ以外の問題で目標値とほぼ同じか上回っているため、知識がほぼ定着しているといえる。 ・6年生は、大西洋の位置と名称についての理解が大きく下回ったが、それ以外の問題では全て目標値を上回っており、知識がしっかりと定着しているといえる。	・5年生は複数の資料をもとにごみの出し方の変化を判断する問題で正答率が低かった。資料の読み取りが課題だといえる。 ・6年生はすべての問題において、目標値を上回るか目標値に近い正答率であり、思考力判断力表現力が身につけているといえる。	・5年生も6年生も目標値と同じか上回り、社会科の学習に意欲をもって取り組んでいる児童が多いといえる。

3 授業改善のポイント（観点別）

(1) 中学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・資料を見て、そこから何がわかるのか、整理する活動をていねいに行い、資料を適切に読み取ることができるようになる。 ・児童の理解を深めることができる資料を用意し、教科書や授業の内容と関連付けながら使用する。	・調べたことを説明したり発表したりする活動の中で、自分の考えと友達の考えの共通点や相違点に注目しながら考える時間を確保していき、表現する機会を増やしていく。	・自分の生活等に関わることに着目させることで、社会的事象に意欲をもたせる。 ・資料を効果的に活用し、興味関心をもって課題を解決していくことができるように、導入を工夫する。

(2) 高学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・資料や ICT を活用して視覚的に理解を深めていく。地理的特徴や歴史的背景を結び付けたり、デジタルツールを使用して体感させたりする。 ・単元の終わりに、新聞などを活用してまとめる活動を入れ、知識の定着を図る。 ・タブレットドリルなども使用し、理解を深める。	・複数の資料を関連付けて考える時間を確保し、そこから考えられる問題解決的な学習を充実させる。 ・調べ学習、取材や見学等の学習活動を通して、思考、判断する場を増やしていく。	・児童と学習問題づくりを進めることで、意欲を持続して課題解決をしていく。 ・児童の興味関心を引き出すことができるような導入と授業展開を心掛ける。 ・グループでの話し合いの活動など主体的に学習に問い組む場を設けていく。 ・社会科の内容を実生活と結び付けて関心を高める。